

志和池中学校だより



令和7年7月号 文責校長

「一学期、ありがとう」

生徒の皆さんと出会って4ヶ月、日々の授業に加え、体育大会、部活動、中体連、そして吹奏楽コンクールと、皆さんのたくさんの挑戦を間近で見ることができ、本当に幸せな1学期でした。

1学期終業式が行われました。

7月22日（火）の終業式は熱中症対策のためリモートで行いました。式では、学年代表の3名の生徒に「一学期の反省と今後の抱負」を述べてもらいました。

1年代表の西山結菜さんは、入学時と比べて、授業や体育大会、給食時間での「役割」や「声掛け」によって自分や周りが成長したことについて振り返りました。

2年代表の小路絆夏さんは、1学期を漢字一文字で表すと「変」と挙げ、「部活動で後輩ができたこと」や「勉強の質やテスト問題の変化」について発表し、2学期は様々な「変化」に臨機応変に対応していきたいと話しました。

3年代表の谷ヶ久保大和さんは、「体育大会で副団長として困難を乗り越えた経験」や「苦手な英語の勉強から逃げずに努力した経験」が「自信」につながったこと、そして、高校入試に向けての新たな挑戦を誓いました。

1学期のそれぞれの「挑戦」と「成長」を感じた発表でした。



「感謝」「自立」「挑戦」

その後、私からは、全校生徒に対して以下の話をさせていただきました。

（前略）本校は今年で創立79年。皆さんがPTAとして学校を支える頃には、100周年の節目を迎えます。この記念すべき未来に向けて、今、この志和池中で自らの手で未来を切り開く力を身に付けてほしいのです。そのためのキーワードは、「感謝」「自立」「挑戦」です。感謝できる、自立できる、挑戦できる志和池中生になってほしいと願っています。

明日から34日間の夏休みが始まります。この夏休みは、「いのち」を大切にしてください。ここでいう「いのち」とは、皆さんが使える「時間」のことです。時間を大切にすることは、自分のためだけでなく、家族や周りの人のためにも時間を使うこと。そして、自分の時間の使い方を自分で決められる人になることを「自立」と言います。

長い夏休み、自由に使える時間がたくさん増えます。ぜひ、その時間を家族や周りの人のためにも使ってください。そして、「やりたいこと」と「やらなければならないこと」のバランスを考えて行動してみましょう。それが、皆さんを一段と成長させてくれるはずです。

怪我や事故には十分に気をつけ、夏休み明けに、大きく成長した皆さんに会えることを心から楽しみにしています。

一学期大変お世話になりました。充実した夏休みを！